

2025年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	国語表現	単位数： 4単位
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。知識や技能を身に付け、論理的に考える力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
スクーリング	1単位時間×8回	合格時間数：2時間以上	教科書	東京書籍 国語表現
レポート	全12通	合格通数：12通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「国語表現」	講座数：全20回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	表現とは何か/接続の言葉	言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解させ、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の工夫を学ばせる。情報と情報を結ぶ時に使用する接続の言葉を学び、小論文や面接・プレゼンテーションなどに活用できるようにする。	前期4回	No.1 No.2 No.3 提出	No1、No2 提出
5月	電話のかけ方・メールの書き方	電話のかけ方では、かける前の準備・かけるタイミングに注意し、正しく・分かりやすい用件の伝え方・マナーについて学ばせる。メールの書き方では、一目で用件が分かるように具体的に書くことに注意し、結びの一言は丁寧に書くようにする。			
6月	問いの活用/面接に臨む心構え	「問い」には、思考や表現を深める働きがあることを理解させ、日常の場面において、効果的な「問い」を作り活用する力を身につけさせる。面接の心構えとして、受け答えの内容だけでなく言葉遣いにも気を配ることを理解させ、質問への適切な答え方を学ばせる。		No.4 No.5 No.6 提出	
7月	文章修正ワーク	主述の対応・一文の適切な長さ・文末表現の統一など、作文で注意すべきことを学ばせ、推敲の際にいかせるようにする。		No.7 No.8 No.9	No3、No4 提出
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	文章の書き方	表記のルールを確認することにより、誰にとっても読んで分かりやすい文章をかけるようになることを目標とする。		後期4回	No.10 No.11 No.12 提出
11月	敬語表現	正しい表現を学ばせる。また敬語表現を学び、相手や状況に合わせた正しい敬語表現ができることを目標とする。			
12月・1月	漢字、社会人基礎力	同音異義語、同訓異義語、四字熟語、故事成語、ことわざ、慣用句、対義語、類義語を学ぶことにより、表現を豊かにすることを目標とする。	単位認定試験		
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			

2025年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	現代の国語	単位数： 2単位
実社会に必要な国語の知識や技術を身に付け、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
スクーリング	1単位時間×4回	合格時間数：1時間以上	教科書	東京書籍 新編現代の国語
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「現代の国語」	講座数：全20回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	ルリボシカミキリの青	筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読ませ、自分に当てはめて考えさせる。	前期2回	No.1 No.2 提出	No.1 No.2 提出
5月	未来をつくる想像力／無彩色の色	情報と想像力の関係を論じた文章を読ませ、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかませる。色について論じた文章を、具体例の役割を押さえながら読ませ、筆者の価値観と主張をつかませる。			
6月	りんごのほっぺ	出来事の順序に着目させながら、戦時下の人々の状況と、作品に一貫する筆者の思いを読み取らせる。			
7月	鍋洗いの日々／真夏のひしこ漁	自分の道を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取らせる。 海での漁の様子を伝える文章を読ませ、自然の中での労働について理解を深めさせる。			
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	水の東西	「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深めさせる。	後期2回	No.5 No.6 提出	No.5 No.6 提出
11月	不思議な拍手	人間の心・意識について体験を踏まえつつ考察する文章を読ませ、人間への認識を深めさせる。			
12月・1月	真の自立とは	「自立」の在り方について考察する文章を読ませ、自分の考えを持たせ、視野を広げさせる。			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。	単位認定試験		

2025年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	言語文化	単位数：2単位
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深めることを目指す。				
スクーリング	1単位時間×4回	合格時間数：1時間以上	教科書	東京書籍 新編言語文化
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「言語文化」	講座数：全20回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書	
4月	【現代文/小説】 とんかつ	・漢字や語句の意味について学ぶ。 ・小説を読み、少年と母親、宿の人たちの心情を読み取る。 ・登場人物の言動などから、人物像を明らかにする。	前期2回	No.1・2 提出	No.1・2 提出	
5月	【短歌】 【俳句】	・短歌を朗読する。 ・表現技法について説明する。 ・短歌から感じられる作者の思いを読み取る。 ・俳句を朗読する。 ・表現技法（季語）について説明する。 ・俳句から感じられる作者の思いを読み取る。				
6月	【現代文/小説】 羅生門	・状況の変化による人間の心の動きや、考え方について考える。 ・追い詰められた状況の中での、人間の考え方や心の動きについて考える。 ・比喩などによる表現技巧について学ぶ。				
7月	【現代文/小説】 羅生門	・物語の背景となっている時代状況、社会状況について、本文の記述をもとに確認する。 ・物語の描写方法や表現効果について考える。		No.3・4 提出	No.3・4 提出	
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				
9月	復習	半期の学習内容の復習				
10月	【古文/物語】 古文に親しむ	・文章のリズムや調子の違いを感じ取る。 ・現代仮名遣いとの違いについて学ぶ。 ・物語から感じられる作者の思いを読み取る。 ・物語が成立した時代や作者を学ぶ。	後期2回	No.5・6 提出	No.5・6 提出	
11月	【古文】 宇治拾遺物語	・伝統的な言語文化について学ぶ。 ・登場人物の具体的な動作などから心情を読み取る。				
12月・1月	【漢文/漢文入門】 訓読の基本	・漢文訓読法について学ぶ。 ・繰り返し音読し、漢文の読み方について学ぶ。		単位認定試験		
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				

2025年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	論理国語	単位数： 4単位
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
スクーリング	1単位時間×8回	合格時間数：2時間以上	教科書	東京書籍 新編論理国語
レポート	全12通	合格通数：12通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「論理国語」	講座数：全20回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	対話とは何か／思考の肺 活量	対話についての筆者の考えを捉えさせ、日常のコミュニケーションの在り方を振り返らせる。 比喩表現に注意して内容を読み取らせ、思考のあるべき姿について理解を深めさせる。	前期4回	No.1 No.2 No.3 提出	No.1 No.2 提出
5月	安心について	文章構成に注意して筆者の考えを理解させ、安心というものの本質について考えさせる。		No.4 No.5 No.6 提出	
6月	複数の「わたし」／学ぶことと人間の知恵	文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深めさせる。 文のつながりに着目して主張を読み取らせ、人間の思考や学ぶことの意義について理解を深めさせる。			
7月	楽しく働くこと、楽しく働くこと／弱肉強食は自然の摂理か	楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解させる。 筆者の提示している問いや根拠に注意して読ませ、文章の論理展開を的確に捉えさせる。		No.7 No.8 No.9 提出	No.3 No.4 提出
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	鏡としてのアンドロイド／科学的「発見」とは	アンドロイドの研究を踏まえた評論を読ませ、人間に対する筆者の考えを捉えさせる。 本文中の二つの課題を追体験して読ませ科学的視点の持ち方とその意義を理解させる。	後期4回	No.10 No.11 No.12 提出	No.5 No.6 提出
11月	もう一つの知性	科学的思考とは異なる思考の在り方を理解させ、現代社会を生きるうえで必要な態度について考えさせる。			
12月・1月	資料を整理し、テーマを吟味しよう	資料を集めてさまざまな観点から整理し、テーマを吟味する方法を学ばせる。			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			